

えほんのおへや通信




サンガこども園

2017年12月1日(金)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

今年はまだ本格的な寒さになっていません。動き回ると汗ばむ陽気です。とはいっても師走です。寒さ対策はお済みですか。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」12月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「すやすや おやすみ」 石津 ちひろ 文 / 酒井 駒子 絵</p> <p>「ひらひらとんでる ちょうちょさん」「おはなにとまって すやすや おやすみ」。みやあみやあ鳴いている子猫も、りんごやおもちや、女の子も、みんな「すやすや おやすみ」。</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「ずんずんばたばたおるすぼん」 ねじめ 正一 文 / 降矢 なな 絵</p> <p>母さんが買い物に出かけたとき、次から次へと登場する動物たちと男の子の楽しい留守番を描きます……。</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「あ あ」 大槻 あかね 作</p> <p>小さな“針金の人”が、角砂糖を見つけて、「あ」。遊んでいると……「あ」「あ」、もうひとりの“針金の人”と出会います。巻き尺、おわん、ティッシュ、輪ゴムなど、いろいろなものを介して、「あ」「あ」とふたりは出会っていきます。</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「うさおと かめきちの マラソンたいかい」 中垣 ゆたか 作</p> <p>今日はマラソン大会。ライバルのうさおとかめきちも参加しています。足の速いうさおは、どんどん先を走ります。マイペースなかめきちは、後からのんびり追いかけます。おや、……</p> 
<p>ちいさなながくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「うしさん ぎゅうにゅう くださいな」 あおき あさみ 作</p> <p>今日は牧場で牛の乳しぼりをするんだ。「うしさん ぎゅうにゅう くださいな」。牧場のおじさんに教えてもらったとおりに親指と人差し指でわかをつくり、上から順に指を握っていったら……。やったあ、牛乳が出てきたよ！</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「さよなら さんかく」 作：わかやま けん 0歳から</p>  <p>こぐま社</p> <p>「さよなら さんかく またきて しかく……」。おなじみのことば遊びを楽しく展開した絵本。元歌の「四角は豆腐 豆腐は白い」の連想ばかりでなく、四角のページでは四角い形の物がたくさん描かれています。</p>  <p>シンプルな形、明るく印象的な色、幼児の生活の中からテーマをとった親しみやすいストーリーです。世代をこえて圧倒的支持を受けるロングセラー絵本です。</p> <p>※年齢は目安です。</p>
<p>【雑感】</p> <p>絵本を読んでもらっているお子さんの頭の中では、見ているページと次のページの間の実際には見えない絵が心のスクリーンとして映し出されています。そうやって物語を理解し、楽しんでいます。</p> <p>以前、卒園児に地域の小学校の先生が「家庭や保育園でよく絵本を読んでもらっていたんだね……」と言われました。そんな子は「先生の話をもろで吸い取るように聞いている」そうです。いつの間にか、話を聞いて考え、自分のものにする力がついていたのです。</p> 	